

2020年度科学研究費によるシンポジウム案内

科学研究費補助金 基盤研究 (A) 20H00576

「大規模複雑データの理論と方法論の革新的展開」

研究代表者：青嶋 誠（筑波大学）

(I) 多様な分野のデータに対する統計科学・機械学習的アプローチ

開催責任者：松井秀俊（滋賀大学）

日時：2020年9月28日（月）、9月29日（火）

場所：オンライン開催

内容・目的：

近年の計測・測定技術の発展に伴い、大量で複雑な形式を持つデータが様々な分野で取得されるようになってきました。これにより、データの形式や分析目的に応じたデータ科学的アプローチに対する需要が高まっています。本シンポジウムでは、多様な分野におけるデータに対する、統計学、機械学習の応用事例に関する講演を広く募集します。講演内容としては、新たな分析手法の提案のみならず、応用分野の側面から見た分析上の問題提起なども歓迎します。参加者の交流を通じて、知識の共有だけでなく、新たな研究の発展や問題解決に繋げる場になることを目的としています。

旅費の配分：オンライン開催のため原則ありませんが、状況に応じてご相談を承ります。

宿舎の斡旋：オンライン開催のため斡旋はありません。

講演申込期限：2020年8月31日（月）

氏名・所属・講演題目を電子メールでお知らせ下さい。

予稿期限：2020年9月18日（金）

A4 サイズ 10 頁以内で作成し、PDF ファイルを送信して下さい。

報告書原稿：

報告書を作成しますので、予稿とは別に報告書原稿（A4 サイズ 2 枚）も PDF ファイルで送信して下さい。

問い合わせ先・講演申込先・予稿送付先・報告書原稿送付先：

松井秀俊

〒522-8522 滋賀県彦根市馬場1丁目1-1 滋賀大学データサイエンス学部

E-mail: hmatsui [at] biwako.shiga-u.ac.jp

(II) International Workshop

“Recent progress in spatial and/or spatio-temporal data analysis”

開催責任者：松田 安昌（東北大学）

日時：2020年10月30日（金）

場所：東京大学生産技術研究所（駒場キャンパス）

内容・目的

Spatial and/or space-time problems in a wide range of areas have attracted more and more attentions especially after 2000, with a proliferation of books, conferences, and papers. The explosion of interests in spatial statistics has been largely fueled by the increased availability of large spatial and spatio-temporal datasets across many fields, such as from the recent progress of in geographic information systems (GIS). Spatial statistics can be regarded as one of the most critical areas in statistics to work for many modern issues in the age of big data. This conference welcomes presentations in the broad areas aiming to develop spatial and/or spatio-temporal analysis.

発表言語：英語

旅費の配分：講演者を中心に配分します。旅費希望の方は講演申込の際にお伝え下さい。

宿舎の斡旋：斡旋しません。

講演申込期限：8月31日（月）

氏名・所属・講演題目を電子メールでお知らせ下さい。

報告書原稿：報告書を作成しますので、報告書原稿（A4サイズ2枚）を10月23日（金）までにPDFファイルで送信して下さい。

問い合わせ先・講演申込先・報告書原稿送付先：松田安昌 (yasumasa.matsuda.a4@tohoku.ac.jp)

(III) 大規模複雑データの理論と方法論：最前線の動向と新たな展開

開催責任者：青嶋 誠（筑波大学）、矢田 和善（筑波大学）、石井 晶（東京理科大学）

日時：2020年12月4日（金）～5日（土）

場所：つくば国際会議場（茨城県つくば市竹園 2-20-3）

内容・目的：

高次元データやビッグデータに代表される大規模かつ複雑なデータの最近の話題に関する研究発表を、理論研究から応用研究まで広く募集します。具体的には、高次元データ解析の理論と方法論、ビッグデータ解析、機械学習、AI、生物統計、時空間モデル、位相的データ解析、データマイニング、ファイナンスなどがキーワードになります。また、高次元データに関する新たな問題の提起や応用事例など、最新の研究分野の動向や新しい展開について、総合報告も広く募集します。本シンポジウムは、各方面で得られた研究成果や知見を持ち寄り、幅広い視点から討議を重ねる形の研究集会とします。

旅費の配分：講演者を中心に配分します。旅費希望の方は講演申込の際にお伝え下さい。

宿舎の斡旋：斡旋しません。

講演申込期限：2020年11月4日（水）

氏名・所属・講演題目を電子メールでお知らせ下さい。

予稿期限：2020年11月16日（月）

A4 サイズ 10 頁以内で作成し、PDF ファイルを送信して下さい。

報告書原稿：

報告書を作成しますので、予稿とは別に報告書原稿（A4 サイズ 2 枚）も PDF ファイルで送信して下さい。

問い合わせ先・講演申込先・予稿送付先・報告書原稿送付先：

〒305-8571 茨城県つくば市天王台 1-1-1

筑波大学 数理物質系 数学域 矢田和善

Email: yata[at]math[dot]tsukuba[dot]ac[dot]jp

TEL: 029-853-4291

(IV) 機械学習・統計学・最適化の数理とAI技術への展開

開催責任者：金森 敬文(東京工業大学), 川島 孝行(東京工業大学)

日時：2020年12月18日(金), 19日(土)

場所：オンライン開催の予定

内容・目的：本シンポジウムでは、統計科学・機械学習・最適化・情報理論などデータサイエンス全般に関する研究の発表を、理論から応用、実装まで幅広く募集します。現在、多様なデータドメインから得られる大量の情報を用いるAI技術が、爆発的に進展しています。複雑なデータに対する統計的モデリングや効率的な最適化手法の必要性は、今後ますます高まることは確実です。さまざまな社会的課題を解決し、実社会にインパクトを与える研究を展開していくことを目指し、本シンポジウムを開催します。

旅費の配分：なし

宿舍の斡旋：なし

講演申込期限：2020年11月21日(土)

氏名、所属、講演題目を、電子メールで以下の問い合わせ先までお知らせ下さい。

予稿・報告書の提出期限：2020年12月5日(土)

以下のPDFファイルを作成し、問い合わせ先までメールで送信して下さい。

- 予稿：A4サイズ10ページ以内。
- 報告書：A4サイズ2ページ（予稿とは別に作成）。

問い合わせ先（講演申込、予稿・報告書原稿送付）：

東京工業大学 情報理工学院 数理・計算科学系 金森 敬文

E-mail: kanamori@c.titech.ac.jp

(V) 統計科学の革新にむけて

開催責任者：星野伸明（金沢大学）

日時：：2021 年 1 月 22 日（金）～1 月 24 日（日）

場所：金沢大学サテライトプラザ 3階集会室

http://www.adm.kanazawa-u.ac.jp/ad_koho/satellite/

内容・目的：広い意味での統計科学について、理論や応用、教育に関する講演を募集します。データの社会的重要性が高まる中、統計家は様々な分野に活躍の場を広げています。しかし随所で大規模、複雑なデータに直面するなど、共通の課題を抱えています。従って分野横断的な視点が、現代的課題の革新的解決のヒントになるのではないのでしょうか。このため本シンポジウムは諸分野間でのアイデアの交流を目的とし、他分野に向けての解説、問題提起、応用事例紹介等を歓迎します。これにより若手研究者の育成を図り、統計家のネットワークを発展させます。

旅費の配分：講演者を中心に配分します。旅費希望の方は講演申込の際にお伝え下さい。

宿舎の斡旋：斡旋しません。

講演申込期限：2020 年 11 月 6 日（金）

氏名・所属・講演題目を電子メールでお知らせ下さい。

予稿期限：2020 年 12 月 4 日（金）

A4 サイズ 10 頁以内で作成し、PDF ファイルを送信して下さい。

報告書原稿：

報告書を作成しますので、予稿とは別に報告書原稿（A4 サイズ 2 枚）も PDF ファイルで送信して下さい。

問い合わせ先・講演申込先・予稿送付先・報告書原稿送付先：

〒920-1192 金沢市角間町

金沢大学経済学類 星野伸明

E-mail: hoshino [at] kenroku.kanazawa-u.ac.jp